

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日： 2026年03月31日

事業所名：児童発達支援 らいおんハート遊びリレーション児童発達支援センター草加

対象人数（保護者）47人 回答者数 35人 回収 74.5%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	○				思った以上に広々としていて、窮屈感が無く第一印象が凄く良かったです。	活発なお子様が多く、安全を確保しながら十分に体を使った活動ができる環境です。
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	○				多すぎるとか少ないなあーとは思った事はありません。子供は毎週楽しくライオンさんに行かせてもらってるので適切な配置数だと思います。	人員基準に沿った配置をしています。
	③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	○					子どもに分かりやすい構造を心がけています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	○					清潔で心地よい空間になるよう、毎日の清掃を行っています。
適切な 支援の 提供	⑤ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	○				ライオンさんに行く前より、凄く色々覚える事があって本人も自分から話す様になったりして、とても良い成長の支援になっていると、とても思います！	お子様お一人お一人に対し、モニタリングを行いながら理解を深めより良い支援が行えるよう努力しております。また、専門的支援も行っております。
	⑥ 事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	○					毎月、支援プログラムをお配りしております。クラスにより内容は異なりますが、内容については連絡帳でお知らせしております。
	⑦ こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	○					
	⑧ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	○					お子様一人一人に合わせた計画を立てております。また、家庭支援では面談やカフェなど行い、お話ができる環境を整えております。移行支援につきましては、就学先や他の事業所との連携を行っています。
	⑨ 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	○				毎月きちんと予定表が送られて見えます。運動力や記憶力が上がっているの、良い支援になっていると思います。	ありがとうございます。一人一人の成長発達に沿った支援を心がけております。
	⑩ 事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	○					プログラムに記されたものから、各クラスで工夫して行っております。
	⑪ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	○					保育所やこども園、幼稚園等との交流の機会を持つことは出来ませんが、近隣の公園などで出会うお子さんや遊びに来てくれる園児との交流をすることが出来ています。
保護者 への 説明 等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○					ご契約の際、契約書を基にご説明させていただいています。ご不明な点がございましたらお申し出頂ければありがたいです。
	⑬ 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○					説明の時間が十分に取れておらず、ご心配をおかけしており申し訳ございません。今後、お伝えできるようにしてまいります。
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）（※5）等や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	○					らいおんカフェやジョイフルカフェ等で講演会や交流会など行っております。予定が出ましたら周知いたします。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	○					送迎時やハグ、お電話などを使い、連絡を取り合うことを行っております。ご不安な点などございましたらいつでもご連絡いただければと思います。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○					毎年、4～5月、9～11月に個別面談を行っています。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	○					
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きよ	○					らいおんカフェやジョイフルカフェなどを開催し、保護者同士の交流ができるような企画をしています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		うだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。						兄弟用の交流会は今後検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○					相談ができる体制として、電話と連絡機能のアプリのチャットなどお気軽にご相談できる体制になっており、いただいたご相談に対しては速やかにご対応しております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	○					ホームページのブログやお便りなどで発信しております。自己評価についても公開しておりますので、ホームページもご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	○					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	○					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	○					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○					事故等が発生した場合、速やかなご連絡を心がけております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	○					ありがとうございます。子どもたちの安心、安全な場所であるように今後も努力してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	○				毎日行きたいと言っています♪	ありがとうございます。活動内容を工夫しながら、今後も子供たちが楽しみながら様々なことを獲得していけるよう、努力してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	○					ありがとうございます。今後も努力してまいります。お気づきの点がございましたらご意見いただければ幸いです。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をやるのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。